

## 沖田ほ場整備関連道路改良事業に関する意見に対する市の考え方

○意見募集期間：令和8年1月21日(水)～令和8年2月11日(水)

○結果：提出者3名 提出された意見3件

No.	意見の概要	市の考え方
1	地元の方のご理解とご協力がいただけるのであれば、物流緊急車両の通行に関しても必要となってくる事案だと思います。	今回、県営沖田ほ場整備事業に合わせて、宮崎県が主要地方道である県道北方土々呂線を整備し、市が今回のパブリックコメントの資料にある市道を片側1車線の2車線道路で整備することで、物流に関する車両や緊急車両等がより円滑に走行できるようになると考えております。
2	整備事業と併せてということで、この機会に道路を広く作り変えるというのはいろいろな面でプラスになると思います。 <ul style="list-style-type: none"><li>・歩道が出来るのは良いと思う。</li><li>・周辺に住む方の利用価値が上がるのは良いと思う。</li><li>・道が広くなればストレスも減るし、接触事故の回避につながると思う。</li></ul>	今回、県営沖田ほ場整備事業に合わせて県道や市道を整備することで、周辺に住む方の利便性が向上し、歩行者の安全も図られることから、より安心安全に通行ができるようになると考えております。
3	高齢化(住民)も進み、緊急車両の通行のためにも整備した方がよいと思います。一方で、費用対効果を考えると、どうなのかなと思うところもあります。私自身では情報もあまりなく判断するのは難しいです。市役所、市議員の方がよく調べて、最終的に三浦市長が決断されれば、それでよいと思います。	本事業は、緊急車両等がより円滑に走行できるよう、片側1車線の2車線道路で計画しています。今回、県営沖田ほ場整備事業に合わせて道路改良を行うため、用地の取得が円滑に進み、事業の進捗を早めることができます。今後もパブリックコメントでいただいた意見を本事業に反映し推進していきたいと考えております。